

三菱地所グループの東京流通センター社 車両混雑把握ソリューション「デジパーク」を導入
物流テックの先端企業が集結するショールーム「TRC LODGE」にも同時参画



左：デジパークソリューションの概要と導入のメリット、右：東京流通センター（東京都、大田区）の中央車路の車両検知

ニューラルポケット株式会社（以下「ニューラルポケット」）は、2021 年 4 月、株式会社東京流通センター（本社：東京都大田区、代表取締役社長：小野 真路、以下「TRC」）が運営する施設に、AI 駐車場・車両管制ソリューション「デジパーク」を導入しました。また、物流テック企業が集まり、物流課題を解決に向けて協働する TRC のコワーキングショールーム「TRC LODGE」への新規参画も決定しました。

「デジパーク」は、画像解析 AI を搭載したカメラで駐車場や道の混雑状況をデータ化することで、効率的な駐車場運営を支援するサービスです。東京都平和島の TRC が運営する東京流通センター内施設で活用され、その様子は「TRC LODGE」でどなたでもご覧いただけます。

導入される施設の敷地内には、物流施設やオフィスビル、展示場といった異なる用途の建物が集まっているため、時間帯や日によって敷地内交通量の変動が大きいのが特性です。

デジパークでは、24 時間 365 日継続して AI カメラが画像を解析し、データを蓄積します。TRC は、デジパークで蓄積し

た敷地内の車両数や混雑状況のデータを分析し、運用計画に活かすことで、より安全な車両誘導やスムーズな車両通行を実現します。また、詳細な交通量調査データは、施設の再開発計画策定での活用も見込まれています。

ニューラルポケットは、デジパークを通じて、引き続き物流関係者の課題解決に貢献するとともに、物流業界全体の効率化・高度化を実現する技術・サービスの開発を進めて参ります。

■ ニューラルポケットの AI 駐車場・車両管制ソリューション「デジパーク」の特長

(1) 高い検知精度による安定した運用

昼夜天候を問わず、カメラに映っている範囲で約 100%の検知精度を達成しており、外部環境に左右されない安定した駐車場管制・車室の満空把握が可能です。

(2) セキュリティ・プライバシーに配慮した AI 技術

端末側で処理し、その場でデータ化（エッジ処理）を行うため、外部にネットワーク経由で各来館者の車両の映像などの情報を送信せずに AI 解析が可能です。

駐車場利用においてプライバシー情報など情報セキュリティが担保されるほか、通信コストも抑制できます。

(3) 設備投資コストの抑制

AI カメラ解析の特許技術（変動マーカ技術）を活用し、単眼カメラ 1 台から広範囲の空間の認識が出来るため、設備投資コストを抑えた導入が可能です。

特殊な工事を必要としない機器の簡単な設置で利用を開始でき、導入コストを抑制します。

■ ニューラルポケット株式会社について

ニューラルポケットは、画像や映像を解析する独自の AI 技術の研究開発と事業化を行っております。スマートシティ、デジタルサイネージ（広告）、ファッション等の領域での AI 技術を活用した事業拡大を通じ、ミッションである「世界を便利に、人々を幸せに」の実現を目指しております。スマートシティ関連サービスでは、不動産デベロッパー・官公庁・小売業等各種企業・団体へ AI ソリューションを提供しております。

会社名：ニューラルポケット株式会社

代表者：代表取締役社長 重松 路威

所在地：東京都千代田区有楽町一丁目 1 番 2 号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー

事業内容：AI エンジニアリング事業

URL: <https://www.neuralpocket.com/>

■ 東京流通センターについて

東京流通センターは、1967 年から 50 年以上に亘り東京・平和島にて物流施設・オフィスビル・展示場の運営を行って参りました。各施設運営に加えて、2020 年 10 月には、物流テックが集積するコワーキングショールーム「TRC LODGE」をオープンする等、物流関係者の課題解決に繋がるソリューションの情報提供に取り組むとともに、本件「デジパーク」の導入をはじめ新たな技術の実験・実装に取り組む等、「新たな技術の展示・実験・実装のフィールド」としての取り組みを進めており、物流業界全体の効率化・高度化と更なる発展を目指しております。

■ 東京流通センター施設概要

所 在 地：東京都大田区平和島六丁目 1 番 1 号（東京モノレール「流通センター」駅徒歩 1 分）

（TRC LODGE 常設展示・セミナー・コワーキングスペース／センタービル 9 階）

（タイムシェア倉庫／物流ビル B 棟 5 階）

<TRC LODGE について>

「TRC LODGE」には、「物流テック展示ゾーン」、出展企業限定の「セミナー&コワーキングスペース」・「実験用タイムシェア倉庫」の3ゾーンから成る「物流テックを知る・学ぶ・試す・繋がる場」です。

「物流テック展示ゾーン」は常設×小規模×無人×非対面の展示場で、来場者が展示内容をじっくりと集中して展示内容を見ることのできる落ち着いた環境が魅力です。また、「TRC LODGE」の魅力の一つが、これまでのショールームにはなかった気軽な来場、気軽なマッチングが特徴で、ご来場者はWEB 来場登録で発行されるQRコードを利用し、入場のほか、興味のある企業の展示ブースでQRコードをタッチするだけで、展示企業とのコンタクトが簡単に取れます。

(「TRC LODGE」Web サイト <https://www.trc-lodge.jp/>)

Zone
C1

物流テック展示ゾーン

知る
繋がる

—SHOWROOM—



保管～配送に至る
物流の各工程の効率化を
実現する12社のテックを紹介。
<センタービル916.917/一般来場可>

学ぶ
深める

Zone
C2

セミナー&コワーキング —WORK LOUNGE—



出展企業が利用できる
コワーキングスペースを併設。
貸切でセミナー利用も可。
<センタービル918/出展企業限定>

Zone
C3

実験用タイムシェア倉庫

試す
創る

—LABORATORY—



都心好立地の実証実験や
デモスペースとして
1時間単位から利用可能。
<物流BE5-5/出展企業限定>